



春です!
ひなたぼっこが
いちばん

三月二十四日午後。天候 晴れ。
小松倉部落入口の国道二九一号線の道端に、「大天狗様」という石像が祭つてあります。三人のおばあさんが、お参りしておられました。この石像は、道を作るときここから見つかったので、そのままここに祭つたのだそうです。おばあさんたちは、小川センさん、高野フサさん、小川ツノさんです。雪が降り終つてから、天気の良い日の午後には、たいはいここにお参りに来るのだそうです。いつもは三人だけでなく、もっと多くの人が来るということですが、「八十に一つ足りない」とか「こんな齢まで生きてしまつて」とか言つておられますが、顔は春の青空そのもの、笑い声も絶えません。「家にはつかいてもしようがないし、健康のためだ」とも。部落からは約五百メートル。みなさん多少腰が曲つたり、杖を持つたりしておられますが、歩きも速く、足取りも確かです。「おめさんどこだね」と聞かれて話し始めると、「いっぺまんま食つてきたがね」と言われるだけあつて、村中どここのことでも大変良く知つておられます。帰り道には、道の広くなつた所で一休みして、日なたぼっこ。部落の家並みが良く見えます。あれが誰々の家だ、とか明かるく話し合つておられたのですが、ふと「小松倉も嫁がなくてね」と、心配しておられたのが印象的でした。
みなさん、いつまでもお元気で。

古志の火まつり

(●4月10日(日曜日) 種苧原スポーツ広場
わくわく、ときめき、陽だまりコミュニケーション)

◎送迎バス運行時間

行き 発車時間	●小松倉 木籠繁蔵さん 梶金丸栄商店 大内三差路 桂谷三差路 種苧原着
	12:00(発) 12:10 12:20 12:25 12:30 12:45
●虫亀農協前 桂谷三差路 羽黒トンネル大久保口 樫木入口 池谷資料館 種苧原着	12:00(発) 12:10 12:15 12:25 12:30 12:45
	●さいの神終了後(午後7時ころ)種苧原を発車し、各地区にお送りします。
帰り	

お知らせ

火事と救急は
一一九番
四月一日から
広域消防発足

村では四月一日から小千谷地域広域事務組合に加入し、常備消防体制をとることになりました。本年中には竹沢地内に、小千谷消防署の山古志出張所が建設され、消防自動車や救急車が配備される予定です。この出張所は完成しますと山古志全域と小千谷市東山地域の消防や救急業務を、二十四時間勤務体制で担当することになっています。
出張所が開設するまでは、救急車はいままでどおりですが、村内で火災が発生した場合は直ちに小千谷消防署から消防車が出動して消火に当たりますので、消防力が強



化されます。火災を発見したときは、すぐに「一一九番」(小千谷消防署)で通報してください。また、急病や交通事故などで救急車を要請するときは「一一九番」です。村内で「一一九番」通報をしますと、小千谷消防署と山古志村役場の両方につながるようになっていきます。なお、常備消防化をしても、村

献血にご協力ください

4月27日(水)
村民会館 午前10時～12時
山古志村農協 午後1時～3時



■61年4月1日から、従来の200cc献血に加え400cc献血ができるようになりました。受付の際お申し出ください。
・400cc献血…18歳～64歳の健康な人
・200cc献血…16歳～64歳の健康な人
※献血をされた人は、エイズの検査もいたします。後日結果を、個人宛に通知します。
◎エイズに関する相談は
・一般相談窓口
保健所で一般住民からの相談に応じます。
・専門的相談窓口
新潟大学医学部附属病院
月曜日と木曜日に第二内科の外来で
午前11時まで。

春期火災予防
運動実施中

「消えたかな
気になるあの火
もう一度」
山古志村・小千谷地区では、四月一日から七日までの一週間「昭和六十三年度春期火災予防運動」を実施します。
四・五月は空気が乾燥し、火災が起きやすくなります。火の元に

の消防団はいままでと変わらず、身近な組織として私たちの生命、財産を災害から守るため活動いたします。消防団に対しては、いっそうのご協力をお願いします。

- は充分ご注意ください。また、雪も消え林野火災も発生しやすくなります。野焼き、たき火等にもご注意ください。
- 火の用心、七つのポイント
- ①寝たばこやたばこの投げ捨てをしない。
 - ②子供は、マッチやライターで遊ばせない。
 - ③風の強いときは、たき火をしない。
 - ④天ぷらを揚げるときは、その場を離れない。
 - ⑤家のまわりに、燃えやすい物を置かない。
 - ⑥風呂の空だきをしらない。
 - ⑦ストーブには、燃えやすい物を近づけない。

犬の注射・登録

狂犬病予防注射は年1回です。飼い犬には必ず受けさせてください。

期 日	会 場	時 間
4月22日(金)	虫 亀 診 療 所 前	午前10:15～10:45
	東竹沢教員住宅前	午前11:00～11:20
	村 民 会 館 前	午前11:30～12:00
	民 俗 資 料 館 前	午後1:00～1:20
	山古志村農協本所前	午後1:40～2:00

■料金(注射、登録)……4,760円
■持参するもの……印鑑、愛犬手帳
■生後91日目以上の犬は必ず登録し、放し飼いはしないでください。

三選に当って

村長 酒井省吾



暖かな陽しをいっぱいうけて
ブナの根っこが黒く雪の中からの
ぞき、枝先のふくらみは土用の来
るのを待ちわびているようです。
すばらしい山古志の春をご健勝で
むかえられた皆様方に心からおよ
ろこびを申し上げます。

このたびの山古志村長選挙では
村民の皆様方から力強い激励と
温かいご厚情をいただき無投票当
選の栄に浴し三度び村政を担当さ
せていただくことになりました。
この上もない感激とともに其の責
任の重さに身の引き締まる思いで
あります。これまでの経験を生か
し初心を忘れずに、村民の皆様方
とともに、心豊かで活力ある住み
良い山古志村づくりのために渾
身の努力をしたいと思いますので、
尚一層のご協力とご鞭撻をお願い
申し上げます。

いま我が国は情報化時代をむか
え人口の高齢化、国際化、円高、
強まる農産物の自由化攻勢など内

外ともに厳しい変革の時代をむか
えておりますが、長い間低調であ
った景気によりやく明るい方向が
見えて来た事はよろこばしいこと
であります。しかし国の財政事情
は依然としてきびしく、国や県に
村の財政の多くを依存している本
村では、これまでのように引き続
いて行政の簡素化効率化と、健全
な財政運営に努めなければならな
いことは申し上げるまでもありま
せんが、同時に村民の皆様が期待
する、山古志村の将来に明るい展
望の開ける施策の実現をはからな
ければなりません。

かねてから懸案でありました生
活路線バスがいよいよ四月一日か
ら越後交通観光バス会社に依って
種芋原濁沢間が六往復に増便され
豪雪の時でも万全な運行が確保さ
れることとなりました。また消防
が常備化されるとともに救急体制
が強化され、ごみや尿の共同処
理に依って環境衛生面の向上がは
かられることとなりました。また
生活用水確保のための取り組み、
ふるさと特産品開発事業、さら
は雪とのつき合いを楽しめるもの
にしたい、そんなねがいをこめて村
中総出の雪と炎の祭典「古志の火
まつり」が四月十日に計画され
たところであります。また本年と来
年二ヶ年の計画で竹沢の焼山(四
四四メートル)の頂上までリフト

村議会・63年 第一回定例会

63年度予算等 27議案を可決

村議会・六十三年度第一回定例
会が、三月十日に招集され、十八
日に閉会しました。
審議された議案は、昭和六十
三年度予算等二十七議案。全てが可
決・承認されました。

- 主な議案は次のとおりです。
- ▼村特別職員の給与の改正
 - ・村長 五四四、〇〇〇円
 - ・助役 四四〇、〇〇〇円
 - ・収入役 四一八、〇〇〇円
 - ・教育長 三三八、〇〇〇円
 - ・議長 一七四、〇〇〇円
 - ・副議長 一二七、〇〇〇円
 - ・常任委員長 一二四、〇〇〇円
 - ・議員 一二三、〇〇〇円
 - ・農業委員長 二六、五〇〇円
 - ・会長代理 一四、四〇〇円
 - ・農業委員 一二、六〇〇円
 - ・監査委員 一一、六〇〇円
 - ・知識経験者 二四、八〇〇円
 - ・議員 一六、〇〇〇円
 - ・選挙管理委員長 七、九〇〇円
 - ・委員 六、五〇〇円
 - ・教育委員長 一五、六〇〇円
 - ・委員 一一、四〇〇円



以上いずれも、報酬等の月額で
す。この他の特別職報酬も改正さ
れましたが、省略します。

▼消防団の定員・報酬等の改正
定員が二一人から二〇二人に
なりました。

◎報酬(年額)

- ・団長 一〇三、〇〇〇円
- ・副団長 六四、〇〇〇円
- ・団員 一〇、〇〇〇円

▼汲取手数料の改正
一〇リットルにつき、四四円。
ただし一五〇リットル未満の場
合は、一五〇リットルの額六六
〇円とする。

▼山古志村過疎地域振興計画の変
更
村道の改良・舗装等が追加され
ました。

▼固定資産評価審査委員に、小川
信雄さん(小松倉)が選任され
ました。

▼六十二年度補正予算(一般会計
と三特別会計)が可決されまし
た。

▼六十三年度予算(一般会計と四
特別会計)が可決されました。

▼その他、税条例・督促手数料延
滞金条例の改正、専決処分の承
認等です。

地籍調査に ご協力を

かねてより計画されていた国土
調査(地籍調査)が、六十四年か
ら実施されます。
現在、山古志村の土地は、役場
に備えてある土地台帳、地引図や
登記所の登記簿、更正図により確

をかけた本格的なスキー場を整備
することになり村内外から期待が
寄せられております。以上は今ま
でにない新しい事業であります。特
産産物の振興や伝統の牛の角突
きなど観光の面でも引き続き力を
注いでまいりたいと思っております。
通勤や通学をはじめ雇用の場を拡大
するためにも隣接市町村と結ぶ、
県道の改良促進は緊急課題であり
ますのでこれまで以上に精力的に
取り組んでゆくつもりです。子供
からお年寄りまで安心してくら
せる福祉施策や人づくりのための教
育はゆるがせに出来ない重要課題
であります。これらの施策を進め
るに当っては皆さんとの対話の機
会を通じみんなが村づくりに参画
しているんだと実感の持てるよう
な姿勢でのぞみ度いと思っております。

村民皆様方のご健勝を心からお
祈り申し上げごあいさつといたし
ます。

結婚相談は いつでもどうぞ

山古志村結婚相談所(所長・村
長、副所長・農業委員長)には
十人の相談員が各地区から選ばれ
ています。この人たちは、いづれ
も誠意と熱意をもって活動してお

られます。三月二十四日にも結婚
相談員会議が開かれ、熱心に研究
や情報交換が行われました。
ふだんもこの人たちは、活発な
相談活動を行っています。しか



高野与喜宮(竹沢) 長島ミヨ子(虫亀) 田中藤十郎(虫亀) 金内友次(種芋原) 小川精二(種芋原)



青木キヨシ(南平) 小川八一郎(東竹沢) 関幸作(東竹沢) 五十嵐力蔵(東竹沢) 星野栄一郎(竹沢)

私たちが相談員です。お気軽にご相談ください。

認められ、登記等が行われています。
しかし、これらはいずれも明治
時代に作られたものを基礎として
おり、当時の測量技術の低さと現
在に至るまでの長い間に地すべり
や土地基盤整備による地形の変化
があったため、現在では現地との
間に大きな「誤差」が生じていま
す。実際にみなさんも、登記等の
際には確認が難しく、大変不便
を感じておられることと思います。
このために、実際の土地と正確
に合致した地籍図を作る目的でこ
の調査を行います。

しかし、この調査は土地所有者
のみならずのご協力なしには行
うことができません。今年も調査の
準備として、各地区で趣旨説明会
や地権者説明会を開きます。
ご協力よろしく願います。

**緑の羽根
募金のお願い**

「緑の羽根」募金は、私たちのまわ
りの緑を守り、育てるとともに、
緑をはぐくむ心を育てる運動です。
健全な森林づくり、緑豊かな環境
づくりを進めるため、ひとりひと
りの緑に対する気持を結集し、緑
豊かでうるおいのある郷土づくりに
今年もご協力をお願いします。
毎年行われているこの募金は、
学校緑化、公共施設緑化、緑の少
年団育成などに使われています。

役場 人事異動

四月一日付で、役場の人事異動
が行われました。()内は、
旧所属課等です。

- 産業課 佐藤誠志(教育委員会)
- 収入役室 上田清作(住民課)
- 住民課 石原十八(議会事務局)
- 教育委員会 川上敏郎(建設課)
- 議会事務局 星野光夫(総務課)
- 種芋原保育所 石原明美(竹保)
- 虫亀保育所 小川美英子(竹保)
- 竹沢保育所 松田イヅ子(種保)
- 長島るみ子(虫保)
- 川上孝三(山古志中)
- 青木一位()
- 山古志中学校 関洋一(総務課)
- 川上清吉(池谷小)
- 星野力(新採用)
- 佐藤真優美()
- 五十嵐加一(収入役室)
- 小川喜八郎(産業課)
- 高橋富作(総務課)

(写真の氏名は、敬称を略させて
いただきます)

古志の火まつり

**4月10日(日)午後1時から
種芋原スポーツ広場**

送迎マイクロバス運行

- 高さ20mの大さいの神 ■ 雪中宝さがし ■ 熱気球の試乗
- 雪像づくり ■ 闘牛大鼓 ■ 雪の祠の百八灯 ■ 雪上車の試乗 ■ ステージショー
- (竹下順子出演) ■ 雪上すべり台 ■ らくがき広場 ■ 甘酒、たる酒の無料サービス
- おにぎり、牛肉の無料サービス ■ 特産物の販売

古志の火まつり (送迎バス運行)

4月10日(日) 午後1時から 種苧原スポーツ広場

★お誘い合わせて、全村民こぞってご参加ください。

みんなで、1日童心にかえり、ゆかいに遊んでみませんか。

昭和63年度の主な事業

昭和六十三年度の予算が、三月議会にて可決されました。一般会計予算による主な事業等をお知らせします。予算総額は一四億九八五〇万円、昨年比二一・七パーセントの増加となっています。

▲総務課関係
 ■ 克雪屋根普及
 無雪、融雪屋根の住宅を建設する場合に資金を貸付けます。対象は個人です。

■ 小千谷地域広域事務組合加入
 この組合に正式加入することにより、山古志村も常備消防となります。山古志村出張所も建設されます。

■ 消防施設整備
 防火水槽二基、小型動力ポンプ二台等が整えられます。

■ 前記の常備消防山古志村出張所建設に伴い、救急車・連絡車、小型除雪機が購入されます。

▲住民課関係
 ■ 社会福祉協議会設立
 山古志村に法人組織の社会福祉協議会が設立されます。

■ 保育所園児送迎バス購入
 小千谷地域広域事務組合加入前記の常備消防と同じ組合で

同時加入となります。これにより今までのし尿に加え、ゴミも収集されます。この収集業務は、山古志清掃社に委託されます。また、各地区にゴミ収集箱が設置されます。

■ 簡易水道整備
 簡易水道を整備するため、委託調査を行います。

■ 診療所整備
 種苧原診療所の外装修繕と虫亀診療所の心電計が購入されます。

▲産業課関係
 ■ 萱峠農道改良——七六九m
 ■ 南平肉牛組合畜舎建設補助
 ■ 錦鯉総合センター展示池建設
 ■ 観光案内板設置(村内と村外に一カ所づつ)

▲建設課関係
 ■ 村道維持工事
 道路改修七線、舗装補修五線
 交通安全施設三線の工事が行われます。また生コンの支給、機械借上料の支払等も行います。

■ 村道改良・舗装工事
 改良三線、八六〇m
 舗装六線、一七八三m
 ■ ローター除雪車更新
 ■ 林道整備工事
 開設一線、五〇〇m

普及所から農改コーナー

増収の決め手は 健苗の育成

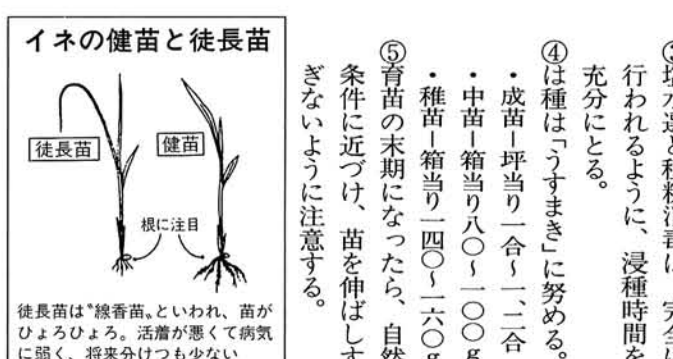
今年も苗代づくりの時期がやってきました。まず、品種の選定については、有利に販売できる「コシヒカリ」の作付けを増やすように考えましょう。そして、苗代づくりと管理に充分注意をはらい、苗は「大きくて短い」ガッチリした健苗に育て、豊作の秋を迎えたいものです。

▲育苗のポイント
 ①保温折衷苗代は、床面をたいらに仕上げる。中苗・稚苗を田の中でトンネル育苗する場合は、箱を並べる床面をたいらに仕上げる。
 ②種籾は自家産のものを使わず、採種圃産のものを使う。

▲教育委員会関係
 ■ スキー場整備
 竹沢・焼山スキー場の造成等が行われます

使用薬量早見表

消毒法	乾粒量						
	1kg	2kg	4kg	6kg	8kg	10kg	
0.5%湿粉衣法	薬量	5g	10g	20g	30g	40g	50g
	水	2.5ℓ	5ℓ	10ℓ	15ℓ	20ℓ	25ℓ
200倍液浸漬法	薬量	12.5g	25g	50g	75g	100g	125g

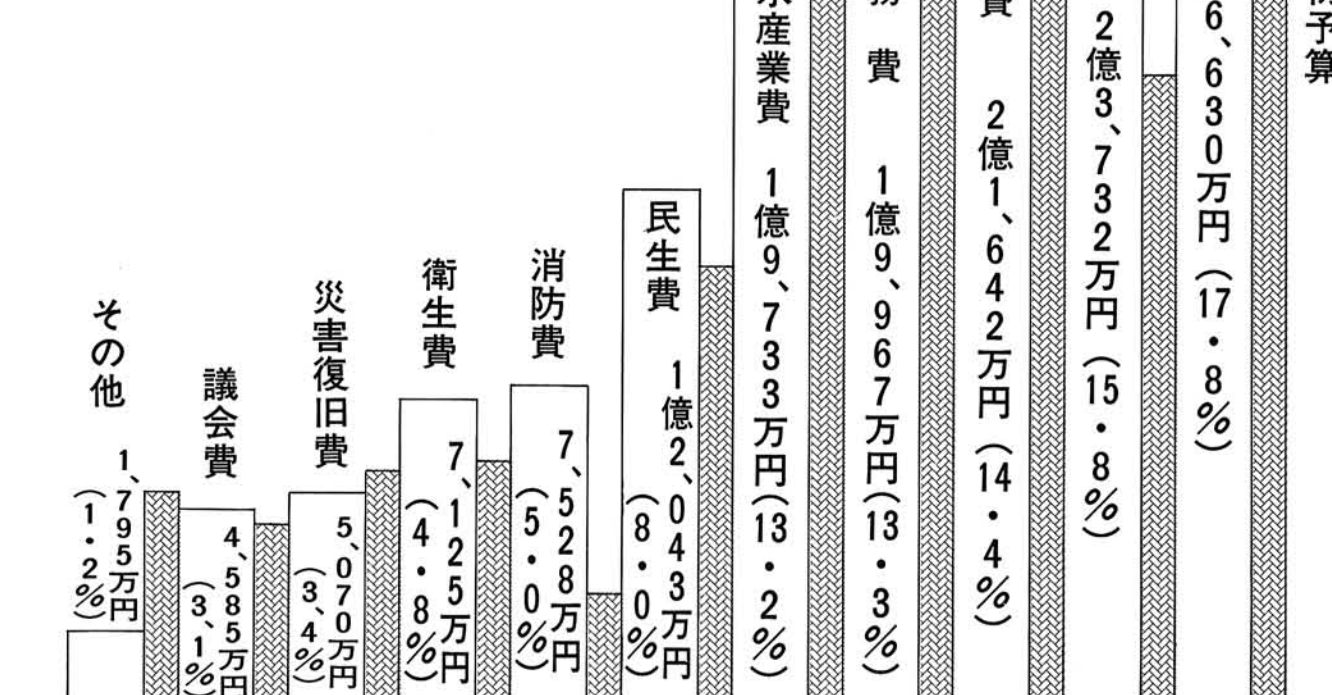
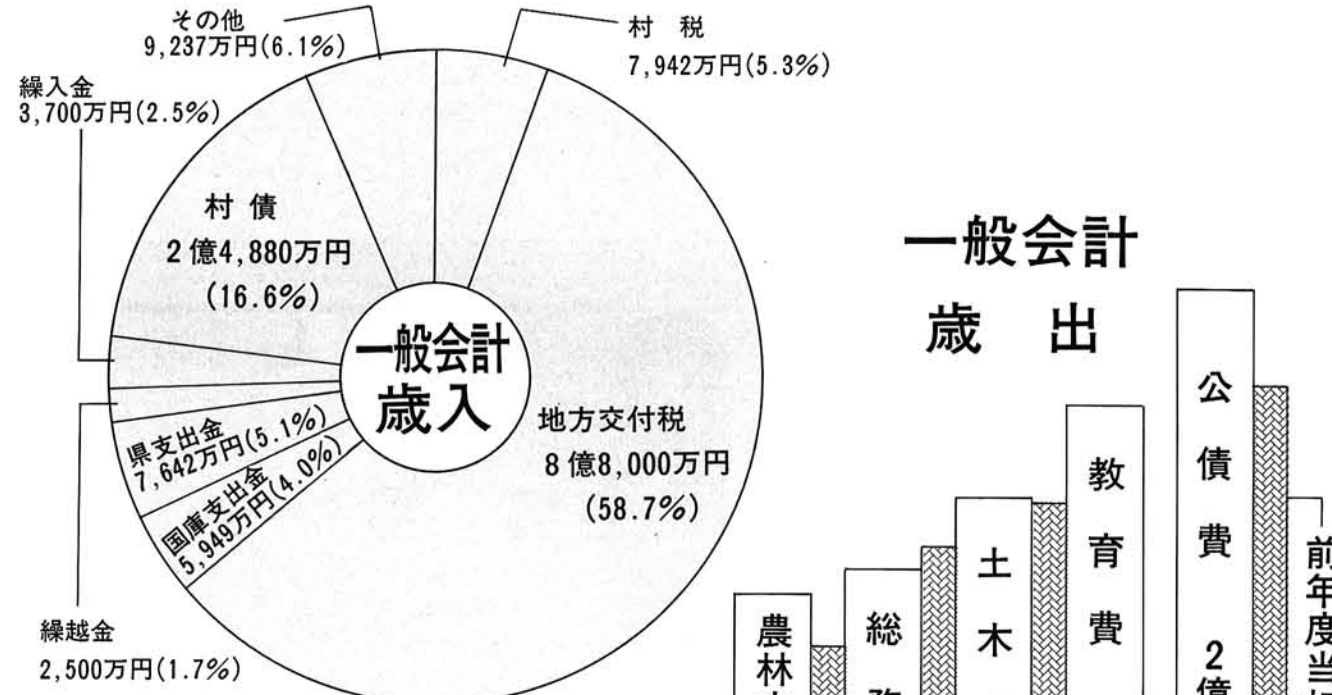


③塩水選と種籾消毒は、完全に行われるように、浸種時間を充分にとる。
 ④は種は「うすまき」に努める。
 ・成苗一坪当り一合、二合
 ・中苗一箱当り八〇〜一〇〇g
 ・稚苗一箱当り一四〇〜一六〇g
 ⑤育苗の末期になったら、自然条件に近づけ、苗を伸ばしすぎないように注意する。

昭和63年度 当初予算

一般会計	14億9,850万円(12.7%)	
国保会計	2億2,975万円(2.6%)	診療所会計 7,482万円(9.4%)
老人保健会計	2億 339万円(19.3%)	歯科診療所会計 2,414万円(1.8%)

()内は前年度当初予算に対する増減比率



参加することに意義あり！ (送迎バス運行)

古志の火まつり 4月10日(日曜日)種芋原スポーツ広場

◆とにかく、参加してみてください。楽しいことがいっぱいあります。みんなでつくるまつりです。固苦しく考えず、わずらわしいことは全て忘れ、1日楽しく。村外の人でも大歓迎、いっしょに輪の中へお入りください。

ユアセルフ 健康

中央総合病院
副院長 杉山一教
医師 富所 隆

春を迎える大きな楽しみの一つは、家の周りの冬囲いをはずす時ではないでしょうか。囲いの板を一枚一枚はずし、暖かい日の光が家にさし込む時は、雪国に住んでいて良かったと思います。



さて前回まで胃癌の話をしてきましたが、今回は最近日本で増えてきた大腸癌について、お話を致します。大腸とは図に示したように、盲腸から直腸までの約1m位の管です。癌は大腸のどこにでも発生しますが、一般的には肛門のすぐ近くに発生します。そのため、便の表面に血液が付着したり、便に血液が混じったりすることが多く、日本人に多い痔とまちがわれることがあります。その他に便秘、下痢・腹痛などがありますが、やはり胃癌と同様に初期には症状の

無いことが多いのです。大腸癌も早期発見すれば完全に治すことが可能です。ただ胃の検査と異なり、レントゲンや、内視鏡検査が少々手間がかかります。しかし胃の検査よりもっと簡単に調べる方法もあります。それは便の潜血反応を調べる方法です。大腸癌の早い時期には、目に見えない微量の出血があり、これを調べることで、全く症状の無い大腸癌を発見することができます。

大腸癌が最近増えて来た原因は食生活の変化のためとされています。そもそも大腸癌は脂肪摂取量の多い欧米諸国に多い病気でした。日本でも最近脂肪食の増加に伴い、大腸癌が増えてきました。もう一つは繊維分の食べ方が大切です。繊維分の多い食物を食べると便の量が多くなり、通過速度が速くなり、大腸癌にかかりにくくなるといわれています。大腸癌の予防には脂肪のとりすぎを避け、繊維分の多い食物を十分にとることが役立ちます。

また早期発見のためには機会のあるたびに便の潜血検査を受けてみてください。くり返しますが、早く見つけられれば、決して恐くない病気なのです。

春の全国交通安全運動

4月6日(水)から15日(金)までの十日間、全国一斉に「春の交通安全運動」が行われます。

- 重点目標は、次の三点です。
 - ・子供と高齢者の交通事故防止
 - ・二輪車の交通事故防止、特に若年運転者による無謀運転の追放
 - ・正しい方法によるシートベルト、ヘルメット着用の徹底
- 歩行者も車を運転する人も、交通事故には充分ご注意ください。

交通安全の

作文・ポスター募集

新潟県と新潟県交通安全対策連絡協議会では、児童・生徒の交通安全に関するマナーの実践と意識高揚を進め、自分の生命を守り交通安全の実現に貢献してもらうため、作文・ポスターを募集しています。児童・生徒のいるご家庭では応募にご協力ください。詳しくは、総務課交通係へどうぞ。

労働保険料の申告納付はお早めに

昭和六十二年分「労働保険料」の申告と納付の受け付けが、

剣道練成大会

ようやく陽ざしも春めいてきた。三月二十七日(日)に、長岡農高山古志分校の体育館で、剣道少年少女たちの練成大会が開かれました。この大会は、昨年に続き二回目の開催で、目的は、真冬も休まずに続けてきた練習の成果を披露し、今後いつそうの上達を目標とする、というものです。

子供たちの上達ぶりを我が目と、と父母や兄弟たちも大勢観戦に集まりました。午前中は、練成稽古。小千谷高校や板橋高校の先生・生徒からも参加していただきました。体育館いっぱいになり、次々と先生に挑みかかります。先生たちの厳しい叱責声が飛びます。子供



たちも負けてはいません。休みなく続く稽古に、たちまち汗が出てきます。午前中約二時間の練成稽古が続きました。お昼になりようやく、お母さんたちの手作り弁当で一息。しかし、午後からはまた、試合が行われました。

スパイクタイヤの交換はおすすめですか

果では、スパイクタイヤの使用によって生ずる、道路の被害や粉じんの発生による、生活環境への影響を軽減するために「スパイクタイヤ不使用」の周知徹底に努めています。

ドライバーのみなさん、スパイク

4月1日から5月16日まで行われています。

まだ手続きが終っていない事業主の方は、お早めに申告ください。申告は、山古志村商工会でも受け付けます。また、長岡労働基準監督署では、四月及び五月中に各地で説明会や集合受け付けを行いますのでご利用ください。

貯蓄と税

預貯金等の利子は、利子所得として所得税がかかりますが、昭和六十二年分の税制改正により、利子課税の見直しが行われ、マル優制度などが変わりました。

老人等に対する利子の非課税

マル優、特別マル優、郵便貯金の利子の非課税制度が、老人等に対する利子非課税制度に改められました。この改正は、原則として昭和六十二年四月一日以降支払われる利子から適用されます。

非課税の限度額は、預金の利子、公債の利子、郵便貯金の利子とも一人元本三〇万円までです。この非課税制度を利用できるのは、国内に住所を有する個人のうち、次に掲げる人やこれらの人に

準ずる人です。

- ・年齢が六十五歳以上の人
- ・遺族基礎年金を受けることができる妻
- ・寡婦年金を受けることができる人
- ・身体障害者手帳の交付を受けている人

また、非課税扱いを受けるためには、住民票の写しなど公的書類や、遺族基礎年金の年金証書など一定の書類を提示して、本人であることや老人等に該当する旨の確認を受けなければなりません。なお、非課税制度の適用を受けない利子については、原則として昭和六十三年四月一日以降支払われるものから、二〇パーセントの源泉徴収だけで課税関係が終了する源泉分離課税が適用されます。

金融類似商品の利息や差益を受けとったとき

抵当証券の利息や定期積金の給付補てん金、一時払養老保険(保険期間が五年以下のもの等)の差益などいわゆる金融類似商品の利息や差益などについては、原則として、昭和六十三年四月一日以降支払われるものから利子所得と同様に、二十パーセントの源泉徴収だけで課税関係が終了する源泉分離課税が適用されます。

4月の納税・保険料

- ★保育料(4月分)
- ★国民健康保険料(4月分)
- ★国民年金保険料(4月分)

クタイヤの早期交換に、ご協力をお願いします。

短歌

美しや月の光の清らかさ
かすかにそよぐ春風の音
ぶなの木よ春の訪れうれしもう
芽をふきそめしこずえ緑に
山よりも手打ち来りし山桜
風もないのにほろほろと散る
わずらわし日ごろの暮し忘れつつ
しばしみとれる緑あざやか
五月晴暖き日ざし背にうけて
小さき花のタンポポをつむ
ぜんまいもうどもわらびも背をの
ばし 春の恵みを嬉しく待つに

久かたに村にのれば春なれど
家のまわりは雪の山なり
ぶなの木は日ましに緑増しゆきぬ
いつまでも守れこの美しさ
春近し遠きあなたにこだまする
斧の音さえるやよいの空に
作者 葛蒲 星野ユウさん